

第 41 回 繊維加工シンポジウム

—繊維加工の現況—

主催：繊維学会 繊維加工研究委員会

共催：日本家政学会関東支部，日本繊維製品消費学会

日時：平成 26 年 3 月 19 日（水）10:30～16:00

場所：昭和女子大学 大学 1 号館 6S08 教室

（東京都世田谷区太子堂 1 - 7，東急田園都市線 三軒茶屋駅から徒歩 8 分）

1. 羊毛の防縮加工 大阪府立大学名誉教授 高岸 徹
生体由来物質である酵素には合成化学物質と異なる多くの特徴があり、エコロジーの観点から関心もたれている。酵素の繊維染色加工における利用について概説し、その問題点にも触れ、今後の展望について考えたい。
2. わが社の防汚加工商品開発事例—快適防汚素材 ダストップ SP について—
帝人フロンティア(株) 横山 智
帝人フロンティアで開発した防汚加工商品について試験データを交えながら開発の経緯などについてご紹介。特に、ダストップ SP は従来のポリエステル素材では難しかった吸収性と撥油性の相反する機能を併せ持った新しい防汚素材である。
3. 繊維用機能加工 - 防汚加工の種類とメカニズム 日華化学(株) 吉野 豪
各種防汚加工の概要、加工剤の種類、汚れ付着防止・汚れ脱落のメカニズム、及び日華化学の防汚加工剤の開発状況について、繊維に加工した各種試験データを交えながらご紹介します。
4. 繊維製品の防汚加工マーク制度について (一社) 繊維評価技術協議会 越智 清一
防汚性繊維製品の市場動向、基本付与技術、各種防汚性試験方法の概要を紹介した上で、繊維技協の機能性繊維製品の最新マーク制度として防汚加工マーク制度の開発経緯と認証基準について解説する。

会 費：繊維加工研究委員会委員：無料，繊維学会会員・共催学会員：1,000 円，

主催・共催学会員以外：2,000 円，学生 500 円

申し込み：下記宛に氏名，所属，電話番号，FAX 番号を記載の上，3 月 15 日（土）までに、葉書，FAX，または E-mail でお申し込みください。

申し込み先：〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1

日本女子大学家政学部被服学科 増子富美

FAX：03-5981-3481

E-mail：fumimasuko@fc.jwu.ac.jp